

公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会 平成27年度事業報告

I 概要

2012年12月に誕生した安倍内閣による「アベノミクス」は、大手企業による所得の増加、有効求人倍率の上昇に伴い失業者数の減少となり、この政策が経済を上向きに進めていると言われている。更に、第二次安倍内閣では、新三本の矢の実現による「一億総活躍社会」を目指す中で、シルバー人材センター（以下「センター」という。）に対しては新たな役割が求められるとともに、大きな期待が寄せられている。

そのような中、福岡県下の各センターも受注金額（請負・委任及び派遣）は低迷期より徐々に脱却をし始め、契約金額は、派遣事業を含め昨年に続き100億円を超えることができた。多くの会員が就業し、特に派遣事業は前年比1.65倍となり就業分野が大きく広がった。

平成22年度以降、毎年大きく減り続けていた会員数も、平成26年度から実施された、65歳までの雇用延長にもかかわらず、微減に踏みとどまった。

公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）は、県下42センターと連携し、就業開拓や国の補助事業である「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」により、派遣就業先の拡大を行った。さらに県・国の委託事業を受け、高齢者子育て支援推進事業や高齢者活躍人材育成事業を推進した。また、積極的に社会参加活動を進めて地域社会に貢献した。

日々会員が活躍する就業現場での安全に関しては、重篤事故はなかったものの、傷害事故・賠償事故ともに増え、残念ながら昨年事故件数269件から32件増え、厳しい結果となった。中でも、骨折などによる入院を伴った事故が昨年に比べ4倍近くも発生し、多くの会員が一時的に就業を中断した。

連合会安全・適正就業対策委員会は、福岡労働局職業安定部職業対策課及び福岡県労働部労働局新雇用開発課のご協力をいただき、安全就業パトロールを実施した。前述のように事故件数は増加したが、この結果を糧としてさらなる安全・適正就業に邁進しなければならない。

今年度連合会は、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という。）及び国・地方自治体と連携を深め、シルバー事業の一層の推進に努めた。

以下、実施した事業について報告する。

II 事業

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係わる就業機会の確保や社会参加活動のための支援（公益目的事業）

[就業開拓提供等事業]

(1) 受託事業（一般）

請負・委任による就業について、関係法令等に準じた業務運営の推進及び高齢者の就業開拓の活動支援を行った。

(2) 受託事業（業務委託）

高齢者の就業機会を確保するため、地域活性化に役立つ情報の収集及び提供を行った。

(3) 独自事業

高齢者の就業機会の拡大を図るため、地域独特の事業の創出について実施センターへの相談・助言等を行った。

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他軽易な業務に係わる就業機会の確保・提供事業（公益目的事業）

(1) 職業紹介事業

センターを通して就職を希望する高齢者に対して必要な情報の提供、相談・助言等を行い、職業紹介事業を実施した。

(2) シルバー派遣事業

シルバー労働者派遣事業について、実施センターと連携・協力し、会員の派遣について円滑な就業の推進を図り、臨時的かつ短期的な就業又はその他軽易な業務の就業の範囲において、派遣労働を希望する高齢者を対象に登録を推奨し、労働者派遣法に基づき、シルバー派遣事業を実施した。

(3) 雇用・就業の促進

県内の一般高齢者が希望する職種に就職・就業できるように、ハローワーク及び事業主団体等と連携し、講習会を開催、雇用による就業を推進した。

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するため、普及啓発事業等及び情報の提供、安全・適正就業事業、研修・講習事業、指導・助言等事業、調査研究事業を実施する。（公益目的事業）

1 普及啓発事業

シルバー基本理念のもと事業の発展と拡充を目指し、シルバー事業を一般に幅広く広報し、会員の就業機会の確保及び新規会員募集等について周知・広報した。

2 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業対策委員会を設置し、安全就業の徹底を行い、安全意識を徹底するための指導・相談を実施した。また、適正就業については、高齢法で定める就業の範囲を指導し、指導・相談業務等を通して就業の適正化に努めた。

3 指導・相談事業

公益活動を行っている連合会及びセンターの業務執行・法人管理及び財産運用については、関係法令に基づく事業運営が求められており、福岡労働局・福岡県・公認会計士及び連合会職員により実地検査等を実施し、運営上の諸課題等について助言・指導・相談を行った。また随時、面談及び電話により、業務・会計に関する相談業務を行った。

4 研修・講習等事業

シルバー事業を取り巻く社会環境の変化に伴い、多様化する高齢者の就業ニーズ及び地域ニーズに対応するため人材の育成を目的とした講習会の開催及び子育て・福祉・家事援助サービス事業を拡充するための研修会を開催した。

5 調査研究事業

センター事業の統計及び高齢者の社会参加活動等に関する情報を収集し、活用した。

Ⅲ 個別実施事業

1 普及啓発活動

(1) 広報活動

新聞・ラジオ・テレビ等マスコミを活用して、会員活動の紹介、事業内容の提供、シルバー事業の周知を図った。

① 機関誌「シルバー連合ふくおか」の発行

② 全国シルバー人材センター事業普及啓発促進月間を活用し広報活動を実施した。

◇ 連合会長・センター理事長連名による支援要請の作成・配付

◇ シルバーフェスティバル2015を開催 県民へ事業を広報

平成27年10月17日(土)～18日(日)開催

RKBラジオまつりと共催、参加センターの協力によりシルバー事業の普及啓発、会員作品等展示・販売、高齢者活躍人材育成事業講習案内・高齢者雇用・就業相談、子育てマイスターの広報等を行った。

参加団体…久留米市SC、福岡市SC、大牟田市SC、飯塚市SC、筑紫野市SC

大川市SC、糸島市SC、朝倉市SC、直方市SC、柳川市SC

嘉麻・桂川広域SC、うきは市SC

あゆみ(子育てマイスター活動グループ)

計13団体

③ 全シ協、連合会、各センターのホームページで仕事、会員の募集等やセンター会員の活動状況及び研修・講習等の情報を幅広く広報活動を実施した。

◇ センターのホームページ開設の推進

(未開設…筑後市SC(平成28年4月1日開設)、久山町SC 計2SC)

◇ 公益社団法人寄附金募集を推進した。

④ 福岡県高齢者子育て支援推進事業の普及啓発活動を推進した。

◇ 福岡県「70歳現役応援センター」と連携、シルバー事業及び福岡県高齢者子育て支援推進事業(以下「県子育て支援事業」という。)を幅広い層へ広報、ボランティア活動や就職及び就業等社会参加の場の開拓を行った。

◇ 子育てマイスター認定研修会開催案内等のチラシの作成、配布

5,000部作製 各シルバー、市町村関連団体等に配布

◇ 子育てマイスター事業の関係機関を訪問、周知徹底を図る

各関係機関を訪問(行政、保育所・幼稚園、子育て支援団体等)延172ヶ所

⑤ 労働者派遣事業の周知・広報

平成27年8月…発注者向けパンフレットの作成 30,000部

(2) 社会参加活動の推進

① 公共施設及び公園や河川敷等の地域環境の保護に関し住民と協力し清掃ボランティア活動の推進を図った。

② 地域の子育てグループと連携し、会員や子育てマイスターの知恵と経験を生かした子育て支援活動を推進した。

③ 子育てマイスターのグループ化を推進し、活動を促進した。

④ 低学年児童の通学路の安全確保を目指し地域の学童見守り等を支援した。

⑤ 各自治体及び地域高齢者団体等が行うセミナーや講習・研修会などを活用し高齢者の生きがいの充実を図り、地域で取組む社会参加活動を支援した。

(3) 地域交流活動

◇ 市町村、社会福祉協議会、ファミリーサポートセンター、保育所、NPO等と連携を図り県内全地域へ交流活動の輪を広げた。

(4) 独自事業

センター事業の活性化を目指し、会員の豊富な経験・知識を活用し、地域の特性を生かした事業の創出を支援した。

- ① 実施センターへの助言・相談等の支援
- ② 全国のシルバー人材センターの独自事業について情報の収集・提供
- ③ 県内センターが実施している地域の特性を生かした事業の紹介

2 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業の周知・徹底

「安全は全てに優先する」就業会員の安全意識の高揚を図り、事故のない安全な就業の徹底を目指し、現場パトロール等を実施した。

① 安全・適正就業対策委員会の開催 (年間3回)

- ◇安全就業基本計画、年間実施計画の策定、事故分析、改善策の検討
- | | | | |
|-----|-------|----------|-------------|
| 第1回 | 平成27年 | 4月23日(木) | 県中小企業振興センター |
| 第2回 | 平成27年 | 6月23日(火) | 〃 |
| 第3回 | 平成28年 | 3月16日(水) | 〃 |

② 安全・適正就業パトロールの実施、改善指導 (年間8回)

- | | | |
|-------|-----------|--------|
| 平成27年 | 7月31日(金) | 大野城市SC |
| 平成27年 | 8月5日(水) | 行橋市SC |
| 平成27年 | 8月20日(木) | 田川地区SC |
| 平成27年 | 9月2日(水) | 那珂川町SC |
| 平成27年 | 9月16日(水) | 筑後市SC |
| 平成27年 | 10月7日(水) | みやこ町SC |
| 平成27年 | 10月21日(水) | 大木町SC |
| 平成27年 | 11月4日(水) | 志免町SC |

◇安全・適正就業対策委員会による就業現場抜打ちパトロールの実施 (適時)

◇重大事故発生時の緊急パトロール、現場検証の実施 (発生時、適時)

平成27年12月10日(木) 筑紫野市SC

◇緊急安全・適正就業対策委員会の開催 (重大事故発生時、適時)

③ 安全就業促進大会の開催

平成27年7月14日(火) 福岡市立中央市民センター

出席者 367名(安全対策委員を含む)

※平成27年度 安全標語の入賞作品8点の表彰

最優秀賞作品 【作業前 みんなで摘もう 危険の芽】

公益社団法人筑紫野市シルバー人材センター 竹村 章七 氏

※平成27年度 安全就業優良センター4センターの表彰

みやこ町SC・飯塚市SC・田川地区SC・筑前町SC

(2) 適正就業の徹底

① 適正就業の相談、助言、指導 (適時実施)

◇来訪、個別訪問、電話等による相談・助言、指導の実施

② 県内各ブロックの安全・適正就業に関する研修・講習等の支援

◇各ブロックの要請に基づき、研修、講習会等を支援した。

3 シルバー派遣事業の実施

事業実績

| 就業実人員 | 就業延人員 | 契約金額 |
|--------|----------|--------------|
| 1,502人 | 97,160人日 | 436,577,292円 |

主な就業分野

屋内作業（工場内軽作業、補助作業等）、各種自動車運転業務（文書集配・送迎）
小・中学校用務業務、施設管理、屋外・屋内の清掃業務、調理補助、給食配膳、食品
加工業務、商品管理、店内整理、介護補助、保育士補助、学童保育補助等

(1) シルバー派遣事業の積極的な推進

- ① シルバー派遣事業に関する情報の収集及び提供
連合会主催の研修及び会議等の開催時に情報提供
- ② センターに対し必要な指導・相談及び研修会の開催
全シ協等が実施する派遣元責任者講習の受講促進
平成27年12月4日（金）福岡県中小企業振興センタービル 大ホール
- ③ 就業上の諸問題について、労働局の支援のもと相談・指導等及び研修会の開催
平成27年 8月28日（金）適正な受注・就業に関するセミナー 75名
博多都ホテル

(2) シルバー派遣事業運営体制の構築・強化

- ① ブロック別派遣業務意見交換会 (年間6回)
平成27年 9月 9日（水） 福岡ブロック① 福岡市SC会議室
平成27年 9月15日（火） 福岡ブロック② 粕屋町SC会議室
平成27年 9月17日（木） 北九州ブロック 北九州市SC会議室
平成27年10月 8日（木） 筑豊ブロック 飯塚市SC
平成27年10月13日（火） 筑後ブロック① 久留米市SC
平成27年10月22日（木） 筑後ブロック② 柳川市SC
- ② 派遣事業検討委員会の開催 (年間2回)
第1回 平成28年 2月16日（火） 県中小企業振興センター
第2回 平成28年 3月15日（火） 〃
- ③ 派遣事業に関する研修会
改正派遣法及びマイナンバーに関するセミナー
平成27年12月 8日（火） 県中小企業振興センター 81名

(3) 雇用就業の促進

- ① 労働局主催の会議等の情報の収集、提供
- ② 県の子育て支援事業、ふくおか子育てマイスター認定研修会の開催、研修修了者に対し雇用・就業活動の支援
- ③ 派遣労働会員及び地域高齢者対象講習会の実施

4 有料職業紹介事業の実施

事業実績 就職件数 2件（筑紫野市）

- ① 関係行政機関との情報の交換及び連絡会議等への出席
福岡労働局が主催する「シルバー人材センター事業推進会議」等を活用、関係する行政機関の情報収集及び交換
- ② 各センターへの必要な指導・相談
有料職業紹介事業への理解と適正な運営について、高齢者の雇用・就業などの相談会の開催、指導・相談等の強化を図った。(随時開催)

5 指導・相談事業

(1) 指導・相談業務の実施

事業運営上の諸課題、適正な会計処理等について適切な指導・助言等を行った。

- ① センター事業の進捗状況等について情報収集・提供
- ② 専門家（公認会計士・弁護士）と業務提携し、センターの法人運営・労務管理・会計・業務等の処理について相談業務の実施・指導
- ③ 公認会計士・福岡労働局・福岡県・連合会合同の会計・業務指導・相談の実施・公認会計士等個別訪問（年間10SC）

（相談内容）法人運営、労務管理、会計処理全般、財務状態の実地検査等

| | | |
|----------------|---------|----------|
| 平成27年10月 8日（木） | 飯塚市SC | センター会議室 |
| 平成27年10月13日（火） | 久留米市SC | 〃 |
| 平成27年10月22日（木） | 柳川市SC | 〃 |
| 平成27年10月27日（火） | 大牟田市SC | 〃 |
| 平成27年11月11日（水） | 田川地区SC | 〃 |
| 平成27年11月26日（木） | 豊前・上毛SC | 〃 |
| 平成27年11月30日（月） | 大川市SC | 勤労青少年ホーム |
| 平成27年12月 2日（水） | 荏田町SC | センター会議室 |
| 平成27年12月 9日（水） | 太宰府市SC | 〃 |
| 平成27年12月15日（火） | みやま市SC | 〃 |

- ④ 全シ協指導員（連合会事務局長兼任）及び福岡労働局、福岡県によるシルバー事業の個別指導の実施（年間14SC）

| | | |
|----------------|---------|----------|
| 平成27年 9月 3日（木） | 糸島市SC | センター会議室 |
| 平成27年10月 8日（木） | 飯塚市SC | 〃 |
| 平成27年10月13日（火） | 久留米市SC | 〃 |
| 平成27年10月22日（木） | 柳川市SC | 〃 |
| 平成27年10月27日（火） | 大牟田市SC | 〃 |
| 平成27年11月 6日（金） | 筑紫野市SC | 〃 |
| | 大野城市SC | 〃 |
| 平成27年11月11日（水） | 田川地区SC | 〃 |
| 平成27年11月26日（木） | 豊前・上毛SC | 〃 |
| 平成27年11月30日（月） | 大川市SC | 勤労青少年ホーム |
| 平成27年12月 2日（水） | 荏田町SC | センター会議室 |
| 平成27年12月 9日（水） | 太宰府市SC | 〃 |
| 平成27年12月11日（金） | 新宮町SC | ソピア新宮 |
| 平成27年12月15日（火） | みやま市SC | センター会議室 |

- ⑤ 適正な事業運営についての相談・助言、指導

(2) 就業相談及び入会説明会への支援

- ① センター会員及び一般高齢者を対象に来訪や電話等による就業、就職及び社会参加活動等について随時、相談・助言を行った。
- ② 福岡県70歳現役応援センター内に「センター相談窓口」及び「ふくおか子育てマイスター相談窓口」を設置、子育てマイスター活動支援員を配置し来訪者及び電話等での相談に対応、研修会の案内、受講申込み説明、受付等を行った。

○シルバー人材センター事業に関する相談窓口 毎週火曜日

○福岡子育てマイスター相談窓口 毎週月・水曜日

(3) 各地域(ブロック)への情報の提供及び相談・指導

県内各ブロック協議会へ研修活動経費の支援、シルバー事業の適正な運営を図る

ため、連合会職員を派遣、相談・助言及び指導等を実施した。

- ・ 県内4ブロック協議会の研修活動等に対する支援
 - 筑豊ブロック経理研修会 講師
平成28年 2月24日(水) 飯塚市SC会議室 8名
 - 筑後地区理事・事務局長研修会 講師
平成28年 2月 5日(金) 久留米市SC会議室 105名
 - 筑後ブロック職員研修会(会計・業務担当) 講師
平成28年 2月26日(金) 大木町子育て交流センター 32名

6 未設置町村へのセンター設置の推進

県内未設置6町村に対する高齢者の就業活動促進のため、各町村を訪問、センターの設置、要請

- ◇センター設置要請、(参考事例)県内センターの活動状況の提供
- ◇全国のセンターの活動情報の提供

7 研修・講習等事業

(1) 技能講習事業

厚生労働省の委託事業である「高齢者活躍人材育成事業」を受託し、女性の活躍を下支えする育児支援分野や、人手不足分野等における派遣事業の受注拡大、会員数の拡大を図るため、シルバー人材センター会員及び地域高齢者を対象とした、技能講習事業を行った。

(ア) 事前検討会議の開催

事業の趣旨説明、地域ニーズを踏まえた講習内容、開催時期を検討するため、県内全センター事務局長、派遣事業担当者を対象とした事前検討会を行う。

平成27年 4月28日(火) 県中小企業振興センター

(イ) 技能講習会の開催

- ①講習科目 (6科目)
・ 子育て支援・介護補助・調理補助・農業支援・清掃業務・マンション管理
- ②講習回数 (計36回)
- ③講習定員 (計540人)
- ④講習開始者数目標 (計478人以上)

| 講習名 | 実施回数(回) | 講習開始者数(人) | 修了者数(人) |
|---------|---------|-----------|---------|
| 子育て支援 | 4 | 52 | 51 |
| 介護補助 | 7 | 102 | 102 |
| 調理補助 | 5 | 59 | 59 |
| 農業支援 | 4 | 57 | 57 |
| 清掃業務 | 8 | 89 | 87 |
| マンション管理 | 8 | 149 | 148 |
| 合計 | 36 | 508 | 504 |

(2) 研修・講習事業

(ア) センター役職員や実務担当職員を対象に、適正なシルバー事業の実施について情報を提供するとともに、会員の就業機会拡大、職員の資質向上を目指して研修・講習会を実施した。

① 役職員研修会の開催

平成27年 6月17日(水) 博多都ホテル 94名

② 業務担当職員研修会(シルバー派遣事業で実施)

(イ) 福祉・家事援助サービス、子育て支援事業は、地域ニーズにマッチした活動で地域活性化に寄与する取組みを推進した。

① 子育てマイスター認定研修等の実施

・ふくおか子育てマイスター認定研修会の開催 (年間4回)

第1回 久留米市会場(サンライフ久留米) 受講者52名

平成27年 9月29日～10月26日(うち7日間)

第2回 北九州市会場(ウェルとばた) 受講者63名

平成27年10月30日～11月30日(うち7日間)

第3回 篠栗町会場(クリエイト篠栗) 受講者50名

平成27年12月 3日～12月22日(うち7日間)

第4回 福岡市会場(ふくふくプラザ) 受講者61名

平成28年 1月26日～2月18日(うち7日間)

・フォローアップ研修会の開催 (年間12回)

「A 乳幼児救急法(2時間)」 「 B 遊びと製作(2時間)」 各4回

平成27年 8月20日(木) イヅカコミュニティセンター 参加者A; 34名 B; 34名

平成27年 8月31日(月) 行橋商工会議所 参加者A; 41名 B; 41名

平成27年 9月10日(木) 福岡センタービル 参加者A; 81名 B; 86名

平成27年 9月16日(水) サンライフ久留米 参加者A; 49名 B; 52名

「C 子どもの心と大人の役割(3時間)」 2回

平成28年 2月 2日(火) クローバープラザ(春日市) 参加者35名

平成28年 2月 8日(月) 吉塚合同庁舎(福岡市) 参加者25名

「D ふくおか子育てマイスター交流会(2時間)」 1回

平成28年 3月 4日(金) 吉塚合同庁舎(福岡市) 参加者52名

「E 子育て支援員基本研修の補充研修会(2時間)」

平成28年 1月19日(火) 行橋商工会議所 参加者30名

平成28年 1月20日(水) サンライフ久留米 参加者29名

平成28年 1月27日(水) ふくふくプラザ(福岡市) 参加者93名

平成28年 1月29日(金) イヅカコミュニティセンター 参加者25名

平成28年 2月 2日(火) クローバープラザ(春日市) 参加者67名

② 担当職員会議の開催 (年間3回)

グループ別に開催、事業の実態調査や推進方法の検討等を行った。

平成28年 2月23日(火) 県中小企業振興センター

グループ① 9名 グループ② 13名

平成28年 2月24日(水) 県中小企業振興センター

グループ① 7名 グループ② 8名

平成28年 2月25日(木) 県中小企業振興センター

グループ① 9名 グループ② 6名

③ 担当職員研修会の開催

平成27年11月13日(金) 福岡センタービル 54名

- ④ 会員研修会の開催
 子育て・福祉・家事援助サービス会員研修会
 平成28年 2月 9日(火) レソラNTT夢天神ホール 212名
- ⑤ センター訪問による指導・相談・研修事業の実施
 平成27年 5月13日(水)、19日(火) 筑紫野市SC
 子育て支援研修会 講師
 平成27年11月20日(金) 那珂川町SC
 筑紫・糸島地区福祉・家事援助サービス担当職員研修会 講師
 平成28年 1月 8日(金) 福岡市SC
 子育て支援講習会 講師
 平成28年 2月19日(金) 直方市SC
 子育て支援講習会 講師
 平成28年 2月26日(金) 須恵町SC
 子育て支援講習会 講師

8 調査研究事業

- (1) 企業ニーズを把握するためのアンケート
 派遣事業における企業ニーズ(求人ニーズ)のアンケート実施のため、対象企業500社を選定した。
- (2) 高齢者の雇用・就業等情報の収集及び提供
 福岡労働局職業安定部職業対策課、ハローワーク及び県主管課等と連携し、求人情報の収集、関係機関及び団体、一般の高齢者等及びセンター会員への情報提供を行った。
- (3) 業務年報の作成及び月次統計の集計・分析、結果の情報提供
 シルバー事業の総括及び県内の人口構造及び高齢者の状況や会員の状況・受注件数・事業実績等について調査、集計し業務年報を作成、各自治体及び関係機関・団体等へ配布した。
- (4) 子育てマイスターの活動調査の実施、結果分析、評価、事業効果の検証
 - ① 子育てマイスター認定者に対するアンケート調査の実施
 - ② 子育てマイスターに対する活動状況調査の実施